

沖縄県 労働基準協会だより



首里城正殿

主な
内容

- 新年のごあいさつ（沖縄県労働基準協会会長）
- 新年のごあいさつ（沖縄労働局長）
- 新年のごあいさつ（那覇・中部・北部・宮古・八重山支部長）
- 新年のごあいさつ（那覇・沖縄・名護・宮古・八重山労働基準監督署長）
- 那覇支部通信（安全衛生研修会、安全衛生部会を開催）
- 沖縄労働局から
 - ① 令和3年の監督指導等の実施状況について
 - ② 令和4年労働災害・死亡災害発生状況（11月末現在）
- 令和5年度講習「受講予約受付開始日」について
- 講習会のご案内（令和5年2月分）
- 新規加入事業場のご紹介（令和4年11月16日～12月15日）



発行所／一般社団法人 沖縄県労働基準協会
〒900-0001 那覇市港町2-5-23
電話：098-868-2826
FAX：098-869-1714

発行人／会長 古波津 昇
定 価／1部 50円

（会員の購読料は会費の中に含む）

ホームページ <https://www.okinawa-roukikyo.org/>



一般社団法人沖縄県労働基準協会

会 長 古波津 昇

新年のあいさつ



新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

会員の皆様には、当協会の業務運営につきまして、日頃から格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。また、当協会の講習会等を受講いただいた皆様にも心よりお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症については、社会経済活動をできる限り維持しながら、効果が高いと見込まれる対策を機動的・重点的に取り組むことにより、安定的な社会経済活動を取り戻しつつあります。

当協会においても、講習会はほぼ計画どおりに開催し、沖縄県産業安全衛生大会も 3 年ぶりに参加者が参集しての開催とするなど安全衛生活動行事等も大分従来どおりに実施しております。

さて、県内の労働者の安全と健康を取り巻く状況をみますと、労働災害は近年増加傾向にあり、昨年も、新型コロナウイルス感染症の罹患も含め労働災害は増加傾向に歯止めがかかっていない状況にあります。また、定期健康診断実施結果における有所見率も残念ながら 11 年連続全国最下位となり、全国平均値との差も広がり、不名誉な状況が続いております。

このような状況を改善するためには、各事業場の実態に即した感染予防対策の徹底と継続、災害で最も多い転倒災害を減少させるための「STOP! 転倒災害防止プロジェクト」の推進、増加している高齢者の災害防止として働く高齢者の特性に配慮したエイジフレンドリーな職場づくりを推進する必要があります。また、沖縄長寿復活の鍵でもある働

き盛り世代の健康改善には「うちなー健康経営」を宣言して、労働者の健康増進に取り組む必要があります。

新型コロナウイルス感染症、少子高齢化社会、人手不足、円安、エネルギーや資源の高騰等、社会情勢は厳しいものがありますが、いかなる状況下でも働く人の命と健康の確保は何よりも大切なものであり、各事業場におかれましては、社会情勢の変化等に対応し、安全で健康に働くことが持続可能な職場の実現に向け、労使一体となって、安全衛生活動をより一層充実させる必要があります。

当協会は、県内事業場が社会情勢の変化等に対応し、安全で健康に働くことが持続可能な職場づくりの一助となるよう、会員事業場のニーズに沿った技能講習等の各種講習会を的確に開催するとともに時代の変化に対応し得る情報の提供等を行ってまいります。また、沖縄労働局及び各労働基準監督署等との連携を密にして安全衛生大会等を開催するとともに各支部の安全衛生部会の活動等を通じて沖縄県内の安全衛生水準の向上に努めて参りますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、県内事業場の皆様が、コロナ禍、円安、資源・エネルギー高騰等乗り越え、希望に満ちた一年になることを祈念申し上げて、年頭のご挨拶といたします。

ご安全に！！

謹賀新年

一般社団法人 沖縄県労働基準協会

会 長 古波津 昇

副 会 長 與儀 盛輝

副 会 長 金城 稔

副 会 長 安富 辰也

副 会 長 上里 明通

副 会 長 宮良 博文

副 会 長 呉屋 孝守

副 会 長 新垣 勇孝

副 会 長 糸数 昌英

理 事 仲西 聡

理 事 手登 根 明

理 事 知念 良和

理 事 柴引 健

理 事 樽岡 誠

理 事 新里 勝則

理 事 砂川 恵映

理 事 渡真 利 勝

理 事 米盛 博 明

理 事 高那 真清

理 事 佐和田 正二

監 事 豊里 友彦

監 事 多嘉良 尚子



沖繩労働局
局長 西川 昌登



沖繩労働局 幹部職員

明けましておめでとうございます。

旧年中は労働行政の運営につきまして、格別の御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、貴協会並びに会員の皆様には、日頃より職場環境や労働条件の改善、労働災害の防止等に真摯に取り組んでおられることに心から敬意を表します。

昨年は、特に 7 月以降で県内観光が回復するとともに経済活動が活発になり、有効求人倍率が 1 倍を超えるなど雇用情勢は改善が続き、業種によっては人手不足が生じる状況となりました。

コロナ禍では、感染症の影響を受けた事業主や労働者に対し、雇用の維持、再就職支援など様々な支援に取り組んで参りましたが、今後はポストコロナを見据え、安心・安全な職場環境の実現に向けた取組を積極的にすすめていく所存でございます。

沖縄県内の職場環境につきましては、労働災害のうち死亡災害は減少しているものの、転倒や腰痛など休業災害が増加しております。また、健康診断における有所見率が上昇しており、これらの改善が重要となっております。

沖縄労働局としましては、引き続き、死亡災害の撲滅、事故の型に応じた休業災害の防止、「うちなー健康経営宣言」事業場の拡大等に取り組んで参りますので、皆様におかれましても御協力を賜りたくお願い申し上げます。

労働者の安全と健康の確保は安定的な事業運営にも不可欠なものです。一人の被災者も発生させないという決意の下、事業者及び労働者が共に安全衛生

意識を高め、自主的な安全衛生活動に取り組んでいけるよう、さらなる御尽力を賜りたくお願い申し上げます。

また、令和 6 年度からは、働き方改革の一環として、自動車運転の業務、建設事業、医師、製糖業につきましても「時間外労働の上限規制」が適用されることとなっており、あわせて、人材を確保するには「労働条件の改善」「ワークライフバランスの推進」など、生産性の向上に向けた取組が一層求められております。

沖縄労働局としまして、労働災害の防止はもとより働き方改革の支援についても地域の労働基準監督署やハローワークと一丸となって、皆様の取組を支援して参りたいと考えております。

本年も貴協会の益々の御発展と会員皆様の御健勝・御安全を心より祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。



謹賀新年

沖繩労働局

- | | |
|-----------|--------|
| 局 長 | 西川 昌登 |
| 総務部長 | 向山 和紀 |
| 総務課長 | 本村 英希 |
| 労働保険徴収室長 | 比嘉 健三 |
| 雇用環境・均等室長 | 新納 広子 |
| 労働基準部長 | 嘉手納 尚 |
| 監督課長 | 安慶名 秀樹 |
| 健康安全課長 | 平良 喜作 |
| 労災補償課長 | 成島 健人 |
| 賃金室長 | 梅澤 栄 |
| 安定部長 | 高崎 美奈子 |
| 職業安定課長 | 渡真利 直人 |
| 職業対策課長 | 嶺井 律雄 |
| 訓練室長 | 宮里 憲市 |
| 需給調整事業室長 | 喜友名 直美 |





(一社) 沖縄県労働基準協会
那覇支部

支部長 **與儀 盛輝**



新年あけましておめでとうございます。
会員の皆様方には、穏やかな新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

旧年中は支部運営につきまして、那覇労働基準監督署をはじめ、関係行政機関や協会本部及び各団体等のご指導、並びに会員事業場の皆様のご理解・ご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

未だ新型コロナウイルス感染症の動向は予断を許さない状況ですが、昨年はワクチン接種や新たな生活様式への適応など、前向きな変化があった一年でもありました。

会員の皆様におかれましては、急激な感染拡大の抑制と社会・経済活動の両立にご心労された一年であったかと存じます。

当支部においても、感染対策を徹底したうえで、3年ぶりに安全管理推進大会や労働衛生管理推進大会を開催し、安全衛生部会の活動も徐々に再開いたしました。

毎年 2 月に開催しておりました「日帰りバスツアー」につきましては、諸事情により本年も中止することとなりましたが、その代替として、沖縄県の有所見率全国ワースト 1 からの改善を目指して「体験型食育セミナー」を開催いたします。会員事業場の皆様の健康づくりにお役



本部・那覇支部職員

立ていただけますと幸いです。ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。

昨今の新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、改めて働く人の安全や健康が注目されています。従業員の心身の健康維持・向上を図るためには、長時間労働などの過重労働の防止や、メンタルヘルスを含めた健康管理の徹底が重要であると思います。

そして本年は、そのような安全で快適な職場づくりの中で生まれた柔軟な働き方を、生産性の向上や事業革新に結び付けていきたい年でもあります。

本年も、関係行政機関との連携をさらに強化し、時代の変化に対応した有益な情報を会員の皆様へ提供するとともに、「労働災害ゼロ」にお力添えできるよう、支部役員一丸となって取り組む所存でございます。

皆様方の変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員事業場のますますのご発展と、皆様方の健康と安全を心より祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。



那覇労働基準監督署

署長 **嘉 数 剛**



新年明けましておめでとうございます。
旧年中は労働基準行政の業務運営に格別の御理解、御協力を賜りましたことに対し厚く御礼申し上げます。

昨年は労働安全衛生法が昭和 47 年に制定されちょうど 50 年となる節目の年でした。県内においてもピークとなった昭和 48 年には「死亡災害 36 人」という状況があり、そこから様々な労働災害防止対策を展開し、産業界だけでなく、世間一般にも安全衛生の意識が徐々に高まったことで死亡災害は大きく減少に転じ、「労働者の安全が何よりも最優先される」労働安全衛生法の意義が認められてきたものと思います。

しかしながら、休業 4 日以上労働災害は近年増加傾向に転じており、一歩間違えば重篤になるケースもまだまだ多く見られます。また、「新型コロナウイルス感染症」は残念ながら未だ終息とならず、「ウィズコロナ」で経



那覇労働基準監督署職員

済活動を展開していく難しい時代はしばらく続くこととなります。

今年は「第 1 4 次労働災害防止計画」が策定される年となり、「止まらない転倒災害の発生」「高齢者の労働災害の増加」「働く世代の健康状況の悪化」「メンタルヘルス対策」など課題は山積みではありますが、私ども労働基準監督署職員も一眼となって各種施策に取り組んで参りますので、引き続き旧年同様の御理解御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の今後益々の発展と会員の皆様の御健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



(一社) 沖縄県労働基準協会
中部支部

支部長 **金城 稔**



新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては希望に満ちた新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。
旧年中は支部運営につきまして沖縄労働基準監督署をはじめ、関係行政機関や関係団体及び協会本部のご指導、並びに会員の皆様のご協力とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、昨年を振り返りますと、これまで先の見えなかった新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着きを見せ、県内への観光が回復基調となっております。また外国人観光客の入国制限措置も段階的に緩和されることから、インバウンド需要の拡大も期待されております。当支部におきましても 3 年ぶりに地区安全管理推進大会や労働衛生管理推進大会を開催することが出来ました。また、11 月には地区の会員の皆様の健康づくりにお役立ていただけるよう「健康づくりのためのウォークラリー大会」を開催し久しぶりに異業種で交流する事が出来ました。支部安全衛生部会においては 2 月に沖縄労働基準監督署長をお招きし、法令勉強会を計画中であ



事業部・中部支部職員

り、コロナ禍以前の状態に戻りつつあります。
今年の干支である癸卯（みずのとう）は「これまでの努力が花開き、実り始める」といった、「飛躍」や「向上」が表された縁起のよい年であります。
当支部といたしましては、関係行政機関のご指導と会員の皆様のご支援、ご協力をいただき、支部活動の更なる充実を目指し、支部職員一丸となり取り組んでまいります。
最後になりますが、皆様のご繁栄とご健勝、並びに各職場の無事故、無災害を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。
「ご安全に！」



沖縄労働基準監督署
署長 **比嘉 信和**



新年あけましておめでとうございます。沖縄県労働基準協会並びに会員の皆様には労働基準監督署の行政運営に格別なる御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
振り返りますと、昨年は、新型コロナウイルス感染症による行動自粛や物流の混乱が続き、そのうえウクライナ・ロシアで起きている問題が国際情勢を緊迫化させ、円安の進展も相まって経済が不確実なものとなり、企業活動に多大な影響が生じました。
このような中、監督署には、賃金不払、長時間労働、賃金不払残業、解雇、パワーハラスメントなどの申告・相談が多く寄せられ、また労働災害による死傷者数は復帰以降最多の水準となり、さらに過重労働や精神疾患による労災保険請求が増えています。
監督署としましては、本年もこれら課題に取り組むこととなります。とりわけ、過重労働対策、災害多発業種に対する安全衛生管理体制の強化、メンタルヘルスを含



沖縄労働基準監督署職員

む健康管理の充実を重点に置き、諸々の施策を進めてまいります。課題の克服には、多くの方々の御協力が必要により必要です。
誰もが安心して安全で健康に働くことができる労働環境の実現に向けて、全署員が心を新たに、専心努力してまいります。労働基準行政への相変わらぬ御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。
結びに、新型コロナウイルス感染症の早期終息とウクライナ・ロシアで起きている問題の平和的解決、貴協会並びに会員の皆様にとりまして本年が明るい年になりますよう心より祈念しまして、新年の挨拶とさせていただきます。



(一社) 沖縄県労働基準協会
北部支部

支部長 **安富 辰也**



明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、支部運営につきまして名護労働基準監督署を始め、関係行政機関、関係団体等のご指導、協会本部、会員の皆様のご温かいご支援、ご協力を賜り新しい年を迎えることができました。厚く御礼申し上げます。

昨年は絶対安心と信じてきた価値観が大きく揺らがされ、物価高騰など企業努力が求められる大変な一年でしたが、その一方、ワクチンの開発や治療薬の承認などにより少しずつ日常を取り戻すことができた一年でした。

昨年の北部支部では、依然高止まり傾向にある労働災害の減少を目的に「北部地区安全管理推進大会」、11 年連続有所見率全国ワーストの現状を打破し、笑顔あふれる健康職場の実現に向け「北部地区労働衛生管理推進大会」を、新型コロナウイルス感染予防対策を行った上で、3 年ぶりに開催することができました。様々な環境の変化に対応しながら、安全衛生意識の高揚に大きな前進に



北部支部職員

なつたと思います。

新年を迎え、当支部としましては、労働者の安全を第一に考え、職場の安全と健康を確保するため、労使一丸となり安全衛生活動を推進し、災害のない職場環境を整えるためにも、関係行政機関との連携を取り、協会本部並びに各支部、会員の皆様のご支援ご協力を得て、支部活動の実施に取り組みたいと思います。

最後になりますが、皆様のご繁栄とご健勝、並びに各職場の無事故、無災害を祈念しまして、新年の挨拶いたします。



名護労働基準監督署

署長 **川満 秀明**



新年あけましておめでとうございます。

旧年中、会員の皆様におかれましては、労働基準行政につきまして、格別のご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年末は、新型コロナウイルス感染症の第 8 波と、インフルエンザと同時流行するのではという可能性も懸念される中、原油価格や物価高騰、ウイズコロナが定着し、景況感も上向く中で、特に観光関連業界の人出不足感の高まりなど、更なる悩ましい問題が持ち上がり、まだまだ厳しい状況ではあります。ただ、このような状況下でも NAHA マラソンが 3 年ぶりに開催されたり、全国旅行支援などの取り組みが行われたりと、コロナ以前の生活を取り戻したい、という皆様の意識の変化が表面化し始めたのではないかと思います。

このように、厳しくも、刻一刻と変化していく状況下でも、労働災害防止へ日々取り組んでおられる、皆様一人一人のご尽力に深く感謝するとともに、我々職員一同もより迅速に真摯にご対応出来るよう取り組んでまい



名護労働基準監督署職員

所存であります。

今年の干支は「癸卯 (みずのとう)」です。「癸卯」はこれまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年になると言われています。今年は「癸卯」の干支のとおり、ここ数年のコロナ禍における、皆様方の日ごからの労働災害の防止などの取り組みが実を結び、無事故・無災害を達成し、希望に満ちた飛躍の年になることを願っております。

結びに、貴協会の益々のご発展と会員皆様のご健勝を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



(一社) 沖縄県労働基準協会
宮古支部

支部長 **上里 明通**



新年明けましておめでとうございます。
会員の皆様には輝かしい新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

旧年中は宮古労働基準監督署をはじめ関係各機関の皆様のご指導ご協力のもとで一年を過ごすことができました。心から感謝申し上げます。

世界を見ればロシアのウクライナに対する軍事侵攻が世界中の経済に打撃を与えています。毎日の惨劇のニュースに心を痛めており一日も早い戦争の終わりを願うばかりです。

宮古支部のほうでは新型コロナウイルス感染症の影響で執り行うことが困難な状況で中止せざるを得なかった各大会の中で衛生大会は何とか開催にこぎつけることができました。また関連イベントのビーチクリーンも大勢の参加者の皆様の協力をいただき無事に開催できました。ありがとうございました。現在は観光客が増えつつありますが今年さらにはクルーズ船も再開するとのこと。観光関連のほか各産業に好影響が見込めるものと思います。



宮古支部職員

建設業は相変わらず人手不足感が大きく現場での事故が増えないか心配されます。

新型コロナウイルス感染症の影響は収束に向かっているかに見えますが、油断はできません。感染症対策はまだまだ徹底してまいりましょう。リモートワークで業務を行うことで健康上の課題も見えてきているようです。職場ぐるみで運動不足に取り組み健康な毎日を過ごしたいものです。

さて、今年ウサギ年です。公私ともに大きく飛躍したいものです。

結びになりましたが会員の皆様のご健勝を祈念申し上げて挨拶いたします。



宮古労働基準監督署

署長 **津田 太郎**



新年あけましておめでとうございます。
旧年中は労働基準行政の運営につきまして、格別のご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

宮古地区の情勢について、新型コロナウイルス感染症が収束しない中、昨年上半期(4月~9月)の宮古島市への入域観光客数は37万人と前年同期比で16万人増加するなど観光客が戻りつつあり、大規模ショッピングセンターが昨年6月に開店、伊良部島で17エンドマラソンが昨年11月に開催されました。建設需要も引き続き順調で、各種公共工事、リゾートホテル建設工事が多数施工されています。

しかし、昨年の宮古署管内の休業4日以上労働災害は大幅に増加しており、特に建設業、第三次産業(保健衛生業、ビルメンテナンス業)で多く発生し、建設業では墜落・転落災害、第三次産業では転倒災害が多い傾向がありますので、皆様には業種や職種に応じた労働災害防止の取り組みを継続的にお願い申し上げます。

また、宮古地区でも長時間労働となっている労働者が



宮古労働基準監督署職員

増えています。法定労働条件確保や健康確保対策も重要であり、当署でも各種説明会等で働き方改革関連法やメンタルヘルス対策の周知に努めていきますので、法令の理解にも努めていただきますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝、無事故・無災害を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。





(一社) 沖縄県労働基準協会
八重山支部

支部長 **宮良 博文**



明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は関係行政機関、会員事業場の皆様のご協力を賜り、心から感謝申し上げます。職場において日頃から働く方々の健康と安全の確保、快適な職場環境づくりに熱心に取り組んでおられる皆様に敬意を表します。

新型コロナウイルス感染症との闘いは三年目を迎えました。この間、

健康を害された方々に心からお見舞い申し上げます。コロナ禍の不自由な状況下で労働災害も増加に転じ、また、仕事や職業生活に関する不安、悩み又はストレスを感じる労働者が多く、さらに、コロナ禍での働き方の変化の影響についても注視していく必要があります。

特に、近年は勤労者の高齢化により、人手不足による人材確保が厳しい状況にあります。また、サービス産業の進展等、就業構造が変化する中、労働災害が増加傾向にあり、なお一層勤労者が安全でかつ快適に働くことのできる職場作りに取り組んでいかなければならないと考



八重山支部職員

えます。

また、コロナ感染症蔓延防止の行動制限が徐々に緩和され、社会・経済活動が動きだしているように思います。日常生活の物価の高騰、円高、エネルギー資源の物価高騰等、社会情勢は厳しいものがありますが、変化に対応し、勤労者の安全と健康の確保を推進するためには企業の経営者をはじめ、広く関係各位のご理解とご協力が不可欠です。従来に増した安全衛生活動の取り組みをして頂きますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方のご健康とご安全を心よりお祈り申し上げ、本年もよろしくお願いたします。



八重山労働基準監督署

署長 **上原 周**



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中、貴協会並びに会員の皆様におかれましては、労働基準行政へのご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は、コロナ禍による行動制限が緩和され、誰もが自粛生活から解放され自由に行き交うことができるようになり、八重山圏域における入域観光客数が増加し、中止となっていた行事も再開される等、経済の回復を予感させる年となりました。

当署においては、休業 4 日以上労働災害の減少を目標に掲げ、可能な施策の取り組みを図ってまいりましたが、死亡災害はゼロだったものの、休業 4 日以上労働災害は僅かに増加 (本原稿執筆時) する結果となりました。

本年は、労働災害の減少や心身の健康状態の向上、長時間労働の削減、法定労働条件の履行確保対策等、当行政が取り組むべき課題は数多くありますが、会員皆様



八重山労働基準監督署職員

のご協力を得ながら、少ない人数ではありますが、地道に業務を推進して参りたいと思います。

最後になりますが、うさぎ年を迎えた本年は、新型コロナウイルス感染症が終息し、持続可能な社会の実現を達成する取り組みが前進する年となりますことを、また、貴協会並びに会員各社の皆様におかれましても、益々のご発展、ご健勝の年になりますよう祈念いたしまして新年のごあいさつといたします。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。


 那覇支部
通信

「令和 4 年度 安全衛生研修会」

那覇支部は、12月7日(木)にパシフィックホテル沖縄にて、那覇労働基準監督署の嘉数剛署長と渋谷雄太安全衛生課長をお招きして「令和4年度 安全衛生研修会」を行い、那覇支部運営委員と那覇支部安全衛生部会員14名が参加しました。

仲西那覇副支部長の開会あいさつの後、嘉数那覇監督署長より「労働災害防止と環境問題 ～ガープ川災害から考える～」と題しての講話が行われました。

嘉数那覇監督署長の講話では、『急な増水により4名もの死亡者を出した平成21年のガープ川災害。現代の気象予報技術があれば命が救えたかとも思える時もあります。しかし日々技術革新は進む中でも、それを操るのは「人」である。この先多くの技術が進歩しても基本に立ち帰り日々の安全衛生活動を継続していただきたい。』旨のお話がありました。

また、渋谷安全衛生課長からは、最近の労働災害事例についての説明が行われ、参加者は資料を参照しながら真剣に耳を傾けていました。



「令和 4 年度第 2 回 那覇支部安全衛生部会」

那覇支部安全衛生部会は、去る11月22日(火)に九州沖縄トラック研修会館にて開催し、10月に福岡市で開催された第81回全国産業安全衛生大会の参加報告会を行いました。

3泊4日コースで参加された上間修二郎部会長(金秀鋼材(株)安全衛生担当課長)からは、総合集会や緑十字展の様子、3日目の見学先である「水素エネルギー製品研究試験センター」視察の報告等がありました。

嘉数勇二部会員(沖縄港運(株)安全衛生対策室 次長)からは「今回、初めて参加させて頂きましたが、沖縄からの参加者も多く、沖縄でもお会い出来ない方とも、名刺交換をし、お話しも聞けて、楽しい交流が出来ました。分科会は、安全衛生教育分科会に参加し、安全教育の考え方、進め方など、発表を聞いて勉強になりました。緑十字展では、この保護具は港湾関係の仕事をしている私の職場に最適だと思う関連器具が、沢山展示されており大変興味を持ちました。」旨のコメントがありました。また、オブザーバーとして本部会に参加した伊波裕子氏((株)大城組安全衛生管理室 衛生管理者)からは、「メンタルヘルス・健康づくり・健康経営分科会で視聴し参考となった事例を自社の健康経営の取組みに役立てたい」とのコメントがありました。



2023 年中災防年間標語

危ないよ 声を掛け合い 安全確認
つなぐ言葉で つながる明日

沖縄労働局から

令和3年の沖縄労働局管内における監督指導等の実施状況について

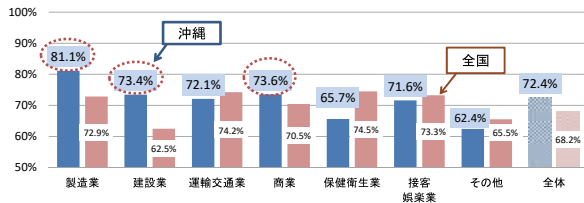
～労働基準関係法令違反率 72.4% 全国平均よりも 4.2ポイント高く～

沖縄労働局(局長 西川昌登)は、令和3年に管内5つの労働基準監督署が実施した監督指導等の実施状況について、以下のとおり取りまとめました。 令和4年11月29日発表

【令和3年監督指導等の実施状況のポイント】

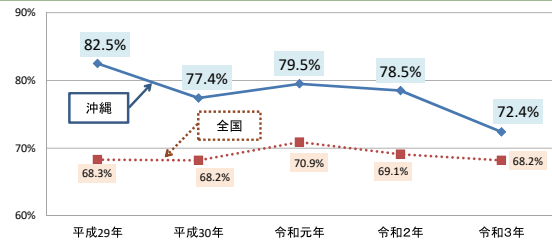
1 定期監督等を実施した事業場数は1,598件。うち、何らかの労働基準関係法令違反が認められた事業場数は1,157件(違反率72.4%)。主な業種別の違反率は、製造業81.1%、商業73.6%。主な法条文別の違反率は、安全基準(労働安全衛生法第20条～第25条)25.8%、健康診断(労働安全衛生法第66条～第66条の6)13.1%、割増賃金(労働基準法第37条)10.6%。

令和2年 定期監督等の業種別の違反率

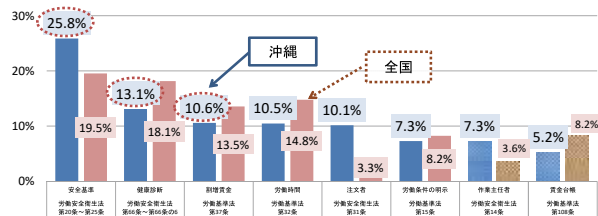


- 2 申告により何らかの処理に着手した事業場数は310件(うち、監督実施事業場数は252件、違反率56.7%)。申告の内容別では、賃金不払が228件(違反率47.8%)と最も多かった。
3 労働基準関係法令違反により送検を行った件数は、7件であった。

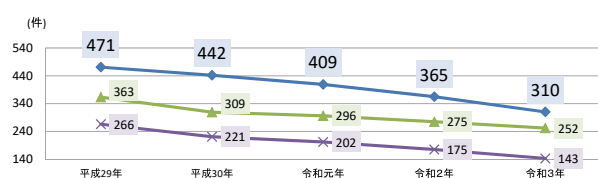
定期監督等の法違反率の推移



令和2年 法条文別の違反率



申告処理事業場数の推移



引き続き、「改正労働基準法等に基づく長時間労働の是正及び過重労働による健康障害の防止」「改正労働基準法等の周知徹底」を重点課題として、以下の取組みを徹底してまいります。

- ① 長時間労働などの情報が寄せられた事業場等への重点的な監督指導
② 「働き方改革関連法に関する説明会」の実施
③ 「労働時間相談・支援コーナー」など幅広くきめ細やかな周知

Small business support center advertisement. Title: 沖縄働き方改革推進支援センター. Services: Free consultation, individual business consultation. Contact: 0120-420-780, 098-859-8371.

Advertisement for 'Secure Work Conditions' (確かめよう労働条件). Focuses on overtime pay and health checkups. Contact: 0120-811-610.

Advertisement for 'Start-up Work Conditions' (スタートアップ労働条件). Focuses on digital work and flexible work. Includes QR codes and app information.

添付資料及び詳細については、沖縄労働局のホームページをご参照ください。
なお、担当部署は、沖縄労働局 労働基準部 監督課 (電話番号 098-868-4303) です。

令和4年 業種別署別労働災害発生状況 (11月末累計)

沖縄労働局

年・署別・局計等 業 種	令和4年(11月末累計)						令和3年(11月末累計)						局計対令和3年比較	
	那覇	沖縄	名護	宮古	八重山	局計	那覇	沖縄	名護	宮古	八重山	局計	増減数(人)	増減率(%)
製 造 業	88	82	16	4	9	199	(2) 93	52	10	9	6	(2) 170	29	17.1
食料品製造業	53	37	10		5	105	56	30	8	8	2	104	1	1.0
鉱 業						0					1	1	▽ 1	▽ 100.0
建 設 業	85	63	27	8	7	190	(1) 74	(1) 62	27	(1) 6	(2) 8	(5) 177	13	7.3
土木工事業	15	6	8	3	2	34	(1) 13	6	6	(1) 2		(2) 27	7	25.9
建築工事業	65	48	14	3	4	134	52	51	14	2	(2) 6	(2) 125	9	7.2
交通運輸事業	22	2			1	25	11	5		1	1	18	7	38.9
陸上貨物運送事業	47	18	1	2		68	60	13	1	1	3	78	▽ 10	▽ 12.8
港湾荷役業	1		3	3	3	10	6		(1) 1		1	(1) 8	2	25.0
林 業						0						0	0	-
農業、畜産・水産業	7	3	9	1	1	21	2	5	3	1	3	14	7	50.0
第三次産業(運輸を除く)	(2)1,078	663	273	55	72	(2)2,141	(2)370	(1)318	89	40	47	(3)864	1277	147.8
商 業	(1)97	78	7	3	8	(1)193	108	64	14	3	8	197	▽ 4	▽ 2.0
小売業	(1)53	63	5	2	8	(1)131	60		13	3	8	136	▽ 5	▽ 3.7
接客娯楽業	55	36	7	9	18	125	31	52	22	9	17	131	▽ 6	▽ 4.6
旅館・ホテル	17	15	4	5	13	54	14	20	10	3	10	57	▽ 3	▽ 5.3
飲食店	25	19	2	4	3	53	15	23	7	3	6	54	▽ 1	▽ 1.9
保健衛生業	818	468	250	30	40	1,606	(1)142	127	38	24	15	(1)346	1260	364.2
社会福祉施設	367	296	177	8	24	872	(1)81	71	27	24	13	(1)216	656	303.7
ビルメンテナンス業	33	17	4	4	2	60	28	10	9		2	49	11	22.4
その他の産業	(1)75	64	5	9	4	(1)157	(1)61	(1)65	6	4	5	(2)141	16	11.3
全 産 業	(2)1,328	(0)831	(0)329	(0)73	(0)93	(2)2,654	(5)616	(2)455	(1)131	(1)58	(2)70	(11)1,330	1324	99.5

(注) 1. 労働者死傷病報告により作成したもの。
 2. 被災者数の枠の左側()は死亡者数で内数。
 3. 「▽」は減少を示す。
 4. 交通運輸事業は、鉄道・軌道・水運・航空業、道路旅客運送業を示す。
 5. 陸上貨物運送事業は、道路貨物運送業、その他の運輸交通業及び港湾荷役業を除く貨物取扱業を示す。
 6. その他の業種は、金融広告業、映画・演劇業、通信業、教育研究、清掃・と畜(ビル除く)、官公署、その他の事業を示す。

令和4年死亡災害発生状況 (11月末現在)

沖縄労働局

番号	所轄署	事故の型	起因物	業種別	発生時期	年齢	労働者数 (規模別)	発生状況
1	那覇	交通事故(その他)	その他の乗物	その他の事業	3月中旬	60歳台以上	10~29	乗務していた飛行機が墜落したものを。
2	那覇	墜落・転落	建築物、構築物	その他の小売業	9月上旬	50歳台	1~9	エアコン設置の際に庇の上から約3.5m下の地面に墜落したものを。

*労働者死傷病報告による。統計情報は今後の調査により修正される場合があります。

令和5年度講習『受講予約受付開始日』について

「令和5年度 技能講習・その他安全衛生教育等実施計画表」につきましては、協会ホームページにおいて12月15日(木)より公開しておりますが、受講予約受付開始日については、以下のとおりとさせていただきます。

上半期(4月~9月) 講習:令和5年1月16日(月)13:00~

下半期(10月~3月) 講習:令和5年1月30日(月)13:00~

注意事項

- ①令和4年度におけるキャンセル待ちについては、令和4年度の講習に対してのみ有効です。令和5年度の講習については、新たに受講申込をお願いします。
- ②受講を希望される際は、まずお電話にて各支部にお問い合わせください。
- ③受講申込及びキャンセル待ちについては、講習1回において原則1事業場10名までとさせていただきます。

どうぞご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます



講習会のご案内 (令和 5 年 2 月分)

各講習の日程表など詳細については、当協会ホームページにも掲載しております。



二次元
バーコードから
ご確認頂けます。

項目	講習名	実施日・実施会場	受講料等 (テキスト代他全て込み)
事業部 (教習センター) ☎ (098) 979-7897 ☎ 979-9975	特定化学物質・四アルキル鉛等作業主任者技能講習	2/2(木)~3(金) 沖縄産業支援センター1階大ホール(那覇市小禄)	13,380 円
	フォークリフト運転技能講習	2/6(月)~10(金) 学 うるマルシェ2階(うるま市前原) 実 教習センター(うるま市州崎)	47,150 円
	職長・安全衛生責任者教育	2/7(火)~8(水) うるマルシェ2階(うるま市前原)	会 員 16,350 円 非会員 21,850 円
	安全衛生推進者養成講習	2/9(木)~10(金) うるマルシェ2階(うるま市前原)	13,930 円
那覇支部 ☎ (098) 868-2831 ☎ 869-1714	玉掛け技能講習	学 2/13(月)~14(火) 沖縄市産業交流センター(沖縄市泡瀬)	免除有 26,030 円 免除無 28,230 円
		実 A班15(水)、B班16(木)、C班17(金) 教習センター(うるま市州崎)	
中部支部 ☎ (098) 937-0162 ☎ 937-0163	乾燥設備作業主任者技能講習	2/15(水)~17(金) 沖縄市産業交流センター(沖縄市泡瀬)	14,150 円
	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	2/21(火) 学 うるマルシェ2階(うるま市前原) 実 教習センター(うるま市州崎)	会 員 9,090 円 非会員 12,390 円
	自由研削といしの取替等の業務に係る特別教育	2/22(水) うるマルシェ2階(うるま市前原)	会 員 9,420 円 非会員 12,720 円
	フォークリフト運転技能講習	2/27(月)~3/3(金) 学 うるマルシェ2階(うるま市前原) 実 教習センター(うるま市州崎)	47,150 円
宮古支部 ☎ (0980) 73-1455 ☎ 73-6511	小型移動式クレーン運転技能講習	学 2/28(火)~3/1(水) うるマルシェ2階(うるま市前原) 実 A班3/2(木)、B班3(金) 沖縄市産業交流センター(沖縄市泡瀬)	17,010 円
		実 2/1(水)~3(金) 宮古建設会館 先嶋建設(株)多目的広場	
八重山支部 ☎ (0980) 88-5355 ☎ 88-5360	玉掛け技能講習	学 2/1(水)~3(金) 宮古建設会館 先嶋建設(株)多目的広場	二科目免除 24,105 円 一科目免除 26,305 円 免除無 28,505 円
		学 2/15(水)~17(金) 株紫電舎(2階会議室) 実 石垣港南ぬ浜町ふ頭用地	

各講習の日程表・受講申請書が必要な方・定員の確認は、各支部へお問い合わせください。
 ・受講予約者が定員に達している場合には、キャンセル待ちとなりますので、ご了承ください。

「安全衛生教育促進運動」

令和 5 年度 2022年12月1日▶2023年4月30日

正しい知識で 職場を安全・健康に！



新規加入事業場のご紹介 (11月16日~12月15日)		
協会支部名	事業場名	所在地
那覇支部	ちな工務店	那覇市
中部支部	株式会社山開発	沖縄市知花 4-13-1
	株式会社松田組	読谷村字渡具知 67

※次の理事会にて承認予定